

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
 この説明書は、必ず保管してください。

**安全上のご注意**

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。  
 なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。

**注意**

軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況  
 および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で  
 区分しています。

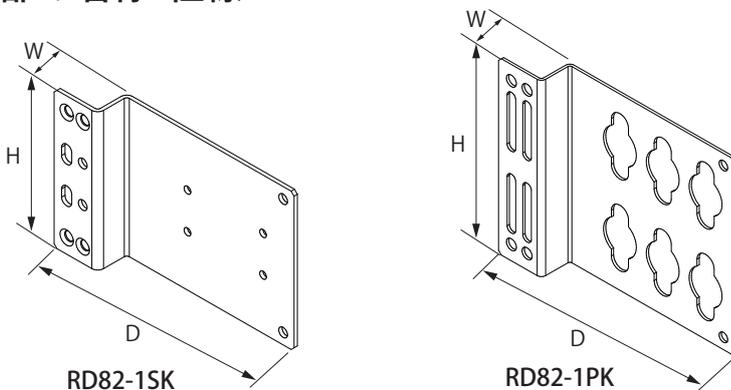
⊘ してはいけない

❗ 必ず守る

**■使用上のご注意**

⚠ 注意					
⊘	<p>本製品に落下などの強い衝撃を与えないでください。            衝撃により破損・へこみ・歪みの原因になります。</p> <p>本製品をラックに取り付けた状態で手をついたり、もたれ            掛かったりしないでください。破損・転倒・けがの原因にな            ります。</p>				
❗	<p>ペグ固定コンセントバーを本製品に取り付けの際は、            ペグが取付穴に掛かっていることを確認してください。            破損・落下・けがの原因になります。</p>				
❗	<p>使用するねじは、指定されたものを使用してください。            取り付けの際は、適正締付トルクにて締め付けてくだ            さい。締め付けが不十分な場合、落下・破損の原因に            なります。また、締め付け過ぎの場合は、製品を破損す            るおそれがあります。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>ねじの呼び</th> <th>適正締付トルク N・m<sup>※</sup></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5</td> <td>2.9 ~ 3.9</td> </tr> </tbody> </table> <p><small>※ただし、S タイトねじにおいて締め付け時の            初期トルクはこの限りではありません。</small></p>	ねじの呼び	適正締付トルク N・m <sup>※</sup>	M5	2.9 ~ 3.9
ねじの呼び	適正締付トルク N・m <sup>※</sup>				
M5	2.9 ~ 3.9				

**■各部の名称・仕様**



品名記号	外形寸法mm			材質	塗装色	板厚mm	摘要	数量	搭載可能 質量kg
	W	H	D						
RD82-1SK	22.3	95	145	鉄	ブラック	2.3	ねじ固定コンセントバー	3コ	9
RD82-1PK	21.6	120				1.6	ペグ固定コンセントバー	2コ	16.5

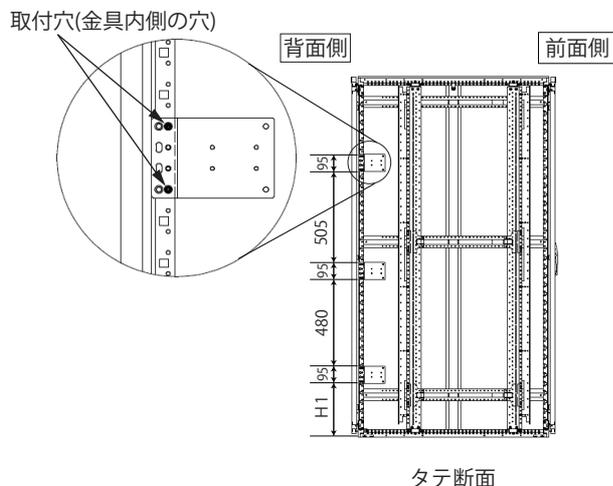
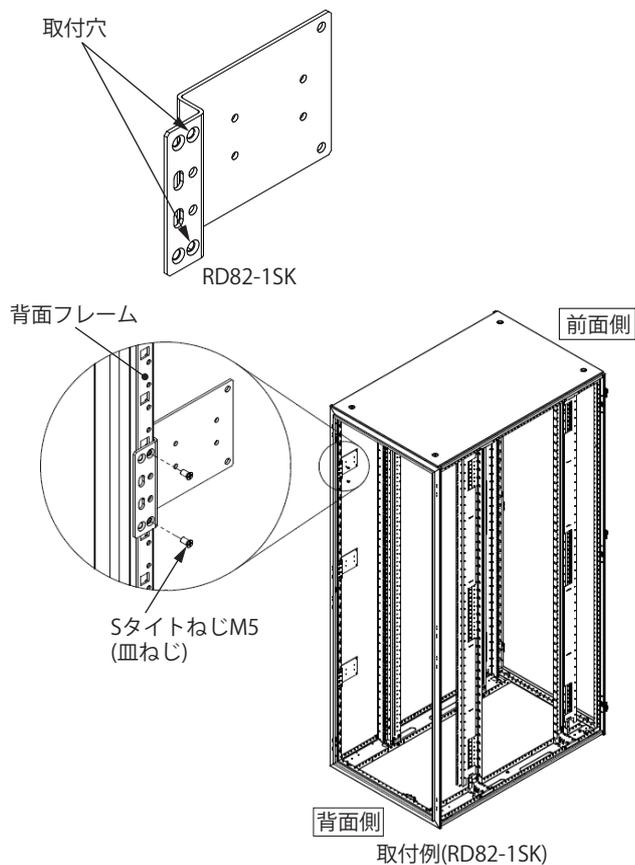
品名記号	摘要
-CTKS	RD82-1SK×1セット 右背面取付
-CTKSW	RD82-1SK×2セット 左右背面取付
-CTKP	RD82-1PK×1セット 右背面取付
-CTKPW	RD82-1PK×2セット 左右背面取付

**●付属品**

名称	数量	
	RD82-1SK	RD82-1PK
SタイトねじM5(皿ねじ)	6コ	—
SタイトねじM5(六角ボルト)	—	4コ
取扱説明書(本紙)	1部	1部

## ■取付方法(RD82-1SK、-CTKS(W))

- ねじ固定コンセントバーの取付位置に合わせて本製品の取付穴とラックの取付が合うように取付穴位置を確認してください。
- ラックの背面フレームに本製品をSタイトねじ M5(2か所)にて取り付けてください。(取付穴(金具内側の穴)を使用)

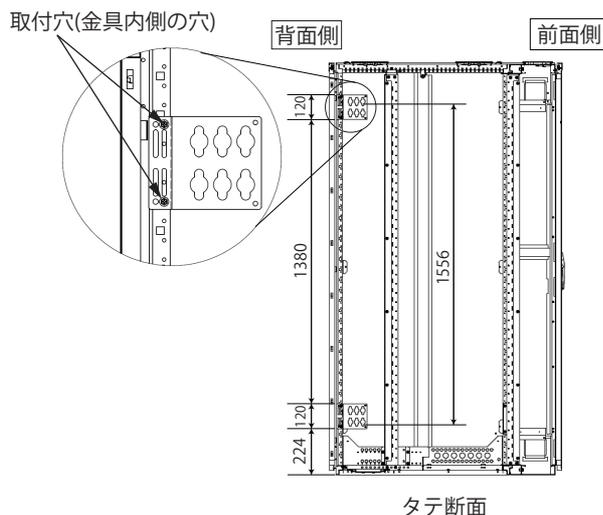
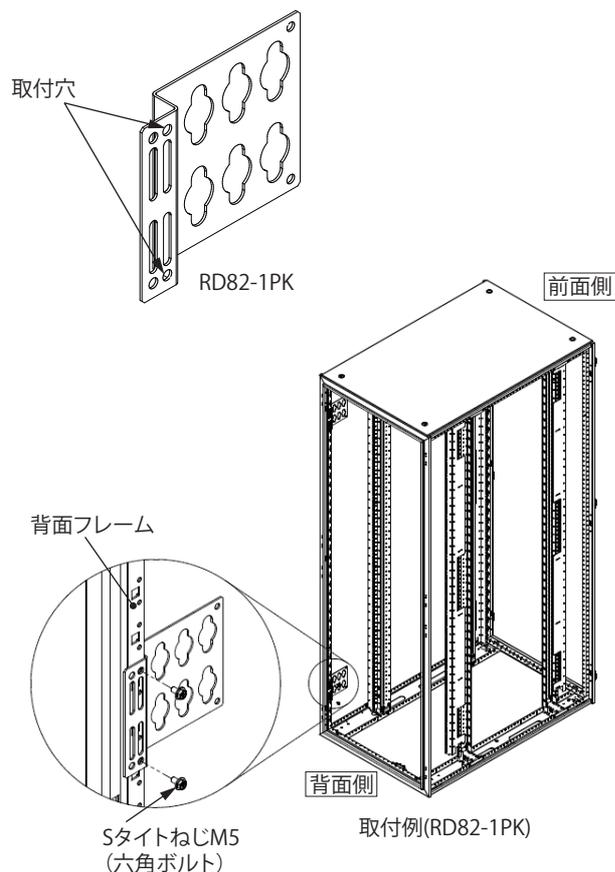


品名記号	H1
FS□-□16E(K)N-CTKS(W)、RD82-1SK	224
FS□-□18E(K)N-CTKS(W)、RD82-1SK	299
FS□-□20E(K)N-CTKS(W)、RD82-1SK	//
FS□-□22E(K)N-CTKS(W)、RD82-1SK	//

タテ断面は、組替仕様-CTKS(W)の取付位置を示しています。  
取付可能コンセントバーはRD81-1524、RD81-2024になります。  
それ以外のコンセントバーを取り付けする際は、金具の位置を調整してください。

## ■取付方法(RD82-1PK、-CTKP(W))

- ペグ固定コンセントバーの取付位置に合わせて本製品の取付穴とラックの取付が合うように取付穴位置を確認してください。
- ラックの背面フレームに本製品をSタイトねじ M5(2か所)にて取り付けてください。(取付穴(金具内側の穴)を使用)



タテ断面は、組替仕様-CTKP(W)の取付位置を示しています。  
取付可能なペグ固定コンセントバーはペグピッチが1,556mm  
になります。それ以外のコンセントバーを取り付けする際は、  
金具の位置を調整してください。

## ■コンセントバー取付方法 (RD82-1SK、-CTKS(W))

RD82-1SK、-CTKS(W) は、ねじ固定コンセントバーの取り付けが可能です

**【ご注意】** コンセントバーは付属されていません。別途ご用意ください。

・ねじ固定コンセントバーは、コンセントバーに付属の取付ねじで本製品のねじ固定式コンセントバー取付穴に取り付けてください。(図1)

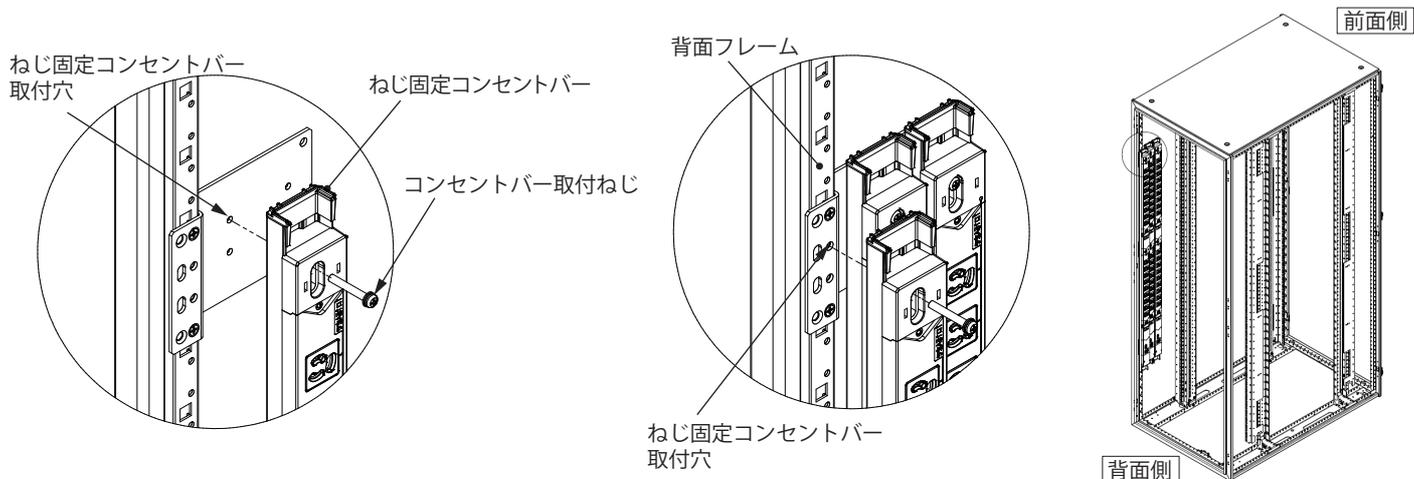


図1 取付例  
(ねじ固定コンセントバー)

## ■コンセントバー取付方法 (RD82-1PK、CTKP(W))

RD82-1PK、-CTKP(W) は、ペグ固定コンセントバーの取り付けが可能です。

**【ご注意】** コンセントバーは付属されていません。別途ご用意ください。

・ペグ固定コンセントバーは、上部と下部のペグを本製品のペグ固定コンセントバー取付穴に同時に差し込み、下方向へスライドし引っ掛けてください。(図2)

**【ご注意】** 上部と下部のペグが本製品の取付穴に取り付いていることを確認してください。

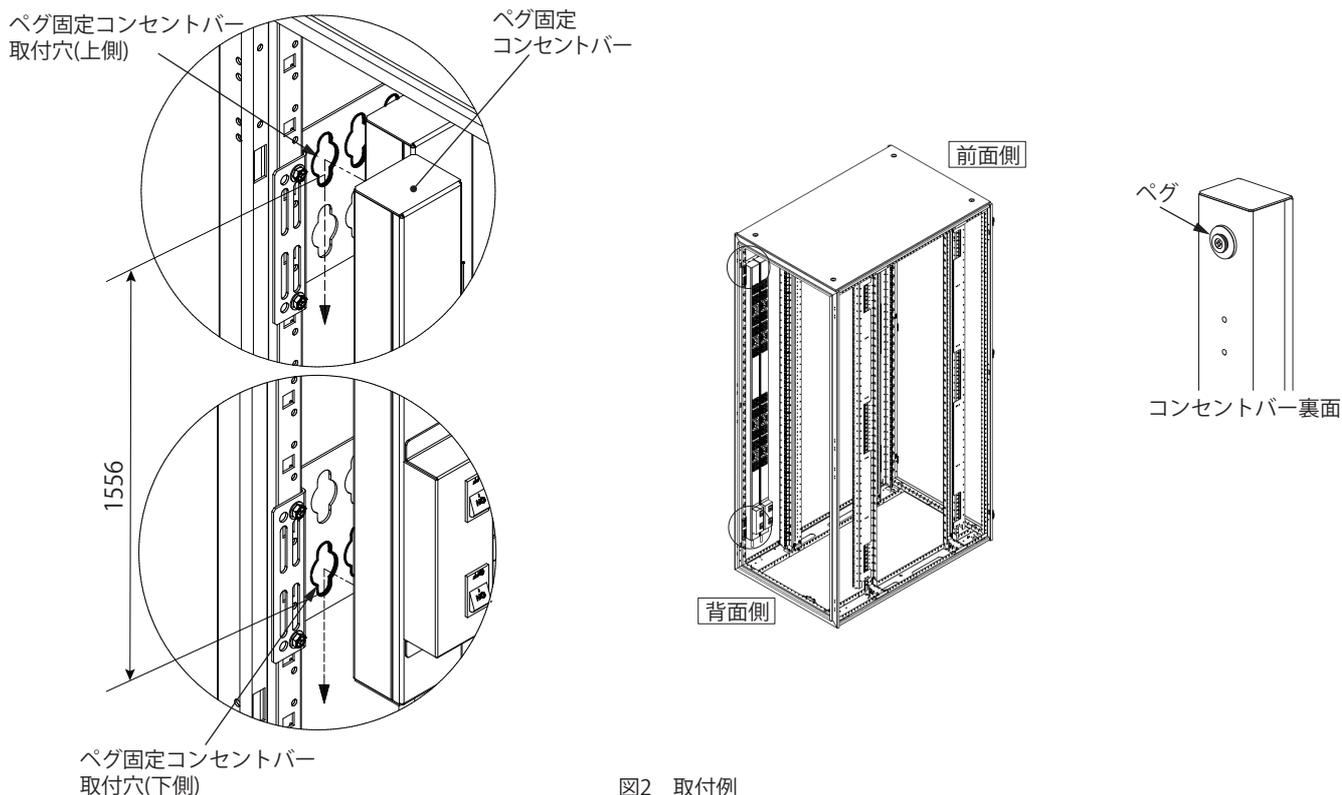


図2 取付例  
(ペグ固定コンセントバー)

## MEMO

### お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

**TEL (0561) 64-0152**

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。  
仕様など、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

2023年7月  
B945052921

**NITTO KOGYO**

©NITTO KOGYO CORPORATION